

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市とどろきアリーナ	評価対象年度	平成24年度
事業者名	川崎市スポーツ協会・三井物産ファシリティーズ共同事業体 <構成団体> ・公益財団法人川崎市スポーツ協会(平成23年11月1日 財団法人川崎市体育協会から社名変更) ・三井物産ファシリティーズ株式会社(平成23年9月1日 アーバンプラス株式会社から社名変更)	評価者	中原区役所まちづくり推進部 地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	中原区役所まちづくり推進部地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	31,342	46,843	61,776	51,874	99,048	62,105	56,287	53,680	63,549	42,689	64,861	38,950	673,004
収支実績 (単位:千円)	収入	指定管理委託費	287,445										
		利用料金収入	89,990										
		事業収入他	16,110										
		収入計	393,545										
	支出	人件費	148,043										
		委託費	92,052										
		その他経費	138,957										
支出計	379,052												
収支差額	14,493												
サービス向上の取組	<p>■全スポーツ教室の参加者へのアンケートや、「館長へのひとことBOX」、利用者懇談会の開催など、利用者の声に積極的に耳を傾け、サービスの向上・改善に配慮している。</p> <p>■施設の利用提供に際し、利用団体に対し、開館時間外の利用時間延長などの要望に柔軟な対応をとっている。</p> <p>■トレーニング室の利用提供について、幅広い利用者層に対して、きめ細かい対応や多種多様なプログラムの設定により、利用者の満足度向上に努めており、結果として多くの利用者増加につなげている。</p> <p>■「アリーナまつり」や「体育の日記念無料開放」など、多くの市民を対象とした地域還元事業を積極的に行っている。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階 (加点割合)	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	4(0.8)	4
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされている。老若男女・障害者・親子など、幅広い層を対象とした多種多様なプログラムを用意することで、市民の生涯スポーツ振興に大きく寄与している。また常日頃から、様々な手法により利用者の声に耳を傾けるよう積極的に取り組んでおり、大変評価する。			
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービス(飲料・補食品の販売を含む)の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	職員研修	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。老朽化した施設への対応、延長利用への柔軟な対応、少しずつではあるが稼働率の向上など、全般的に適切な対応・積極的な対応で各管理業務に取り組んでいる。また、危機管理面では、「災害時等の応急措置に関する計画」の策定、「緊急時参集訓練」及び「災害緊急時における遺体安置想定訓練」を実施するなど、有事に対する積極的な姿勢は大きく評価する。			

分類	項目	着眼点	配点	評価段階 (加点割合)	評価点
事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業(トレーニング室を含む)を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3(0.6)	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブの活動支援を行っているか。	5	3(0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由) 全体的に事業計画に基づいた事業の実施がなされている。 幅広いニーズ・年齢層に対応する多岐にわたる各種スポーツ教室の実施とそれに伴う多くの市民の参加、広報誌やホームページを活用した情報提供業務や各種相談業務、実用的な指導者研修の実施など、適切に各種取り組みを行っている。 また、上記事業の他にも、自主事業として多くの事業を実施し、広く市民に生涯スポーツの振興を図る機会を提供した。 なお、トレーニング室の利用について、委託業者との綿密な相談やプログラムの工夫、高齢者・障害者に配慮するなどのサービスの向上により、大幅な利用者増につなげたことは、努力の成果と捉え、大きく評価する。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行している。					

4. 総合評価

評価点合計	65	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。 貸し館業務に対して大規模イベントの誘致を行うなど積極的に取り組むとともに、スポーツ教室や個人利用に関しても、幅広い利用者に対して豊富なメニューから選択できるよう創意工夫や柔軟な応対を行なっていることは評価する。 上記のことは数字上にも現れており、利用者数・稼働率・収入面でも、大震災の影響を受けた平成22年度・平成23年度より、着実に改善(復活)をとげており、その点でも評価する。 また、施設老朽化に対して、財政事情が逼迫し予算不足が続く中、臨機応変に対応していることも評価する。</p>

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>平成25年度も引き続き、利用者のニーズに常に耳を傾け、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめる拠点として、市民の健康、体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。 また、公平で公正な利用を確保しつつ、経済性にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。 なお、より見やすいホームページづくり(リニューアルの検討)、利用者に対するより親切丁寧な応対のための接遇研修等の実施、総合型地域スポーツクラブへの活動支援について、更なる成果を期待したい。</p>
--